宮城小通信

郡山市立宮城小学校
学 校 便 り　No.４１
令和５年１０月３１日
文責：校長 伊 藤 孝 行

創立記念式・学習発表会が終わりました。

穏やかな秋晴れの下１０月２８日（土）に創立150周年記念式・学習発表会を行いました。

１部の創立１５０周年記念式の中では、卒業生で歴史研究家の柳沼賢治様より、宮城小学校の歴史や柳沼様の子ども時代のお話をいただきました。

２部の学習発表会では、それぞれの学年で、宮城地区の自然や歴史、学校の歴史等をテーマにした発表がありました。

＜１・２年生生活科まちたんけんから＞

＜３・４年生総合宮城地区の歴史から＞

＜５・６年生総合宮城小の歴史から＞

どの学年も地域や学校のことをよく調べ、じょうずに表現することができていました。

＜全体合唱「ふるさと」＞

最後に集合写真を撮りました。子どもたちの充実した笑顔が印象的です。

今回の創立 150 周年記念式・学習発表会は、子どもたち一人一人の頑張りもありますが、保護者の皆様や地域の皆様のご支援とご協力があって盛会裏のうちに終了することができました。改めて感謝申し上げます。

今日１０月３１日は「ハロウィーン」です。

ハロウィーンがよくわからなかったので、少し調べてみました。

「ハロウィン」または「ハロウィーン」（Halloween）は、古代ヨーロッパ（アイルランド）の原住民ケルト族を起源とする、秋の収穫を祝い、悪霊などを追い出す宗教的な意味合いのある行事でした。アイルランドの古代ケルト暦では、１０月３１日は大晦日にあたり、死者の霊が家に戻ってくる日で、ほうきに乗った魔女が黒猫を連れてやって来て悪さをする日と言われていました。

現代では特にアメリカで、宗教的な意味合いはほとんどなく子どもの祭りとして定着しています。

日本では、1990 年代後半より始まった東京ディズニーランドのイベントや、各地でのハロウィンイベントの開催で急速に広まりました。